# 諸星穂積 教授

役 職:アドミッションズ・オフィス室長

専門分野:オペレーションズ・リサーチ

学 位:博士(工学)(東京大学)

略 歴:1987 年東京大学工学部計数工学科卒、1989 年同大学院工学系研究科計数工学専攻修士課程修了、同年東燃株式会社入社、1995 年東京大学助手(大学院工学系研究科計数工学専攻)、2000 年本学助教授、2007 年本学准教授、2008 年本学教授(現在に至る)。

# 1. 業 績(A)

#### (1) 学会発表

- \* <u>H. Morohosi</u>: A computational study of filter-based optimization algorithm by randomized quasi-Monte Carlo method, Eleventh International Conference on Monte Carlo and Quasi-Monte Carlo Methods in Scientific Computing, April 6–11, 2014, KU Leuven, Belgium.
- \* <u>H. Morohosi</u> and T. Furuta: Ambulance location problems with joint distribution of traveling time and distance, XIII ISOLDE Symposium, June 16–20, 2014, Naple/Capri, Italy.
- \* 近藤寛,<u>諸星穂積</u>:東京 23 区内の救急隊の時間分析,日本 OR 学会 2014 年秋季研究発表会,2014.8.28-29,北海道科学大学.

## 2. 業績(B)

- (1) 翻訳・監訳
  - \* 「モンテカルロ法ハンドブック」朝倉書店,2014.2章,15章.

#### 3. 助成金等による研究

- \* 平成 26 年度科学研究費補助金(基盤研究 C)「高次システムの準乱数シミュレーショ ンによる高精度デザインを目指した研究」研究代表者
- \* 平成 26 年度科学研究費補助金(基盤研究 B)「事故減災危機管理と社会インフラ整備 によるレジリエントな社会の構築に関する政策分析」研究分担者

#### 4. 教育

- (1) 講義
  - \* 数量分析基礎(春前期)
  - \* 計量データ解析法(春後期)
  - \* Quantitative Data Analysis (Spring Term: SessionII)
  - \* Statistics (Spring Term)
  - \* Mathematical Modeling Analysis (Spring Term)
  - \* 数理モデル分析(春学期)
  - \* Introduction to Quantitative Methods (Fall Term)
  - \* 数理モデル分析演習(秋学期)
  - \* Mathematics for Planning (Fall Term)
  - \* 計画数理(秋学期)
- (2) 論文指導

- \* 地域政策プログラム:修士課程1名(主指導1名、うち1名学位取得)
- \* 公共政策プログラム:博士課程4名(副指導4名、うち1名学位取得)
- \* Policy Analysis Program:博士課程1名(主指導1名)

### 5. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
  - \* GRIPS Global Governance Program (G-cube) Committee
  - \* 地域政策プログラム・コミティー
  - \* 防災・復興・危機管理プログラム・コミティー
  - \* One-year Master's Program of Public Policy (MP1) Committee
  - \* Two-year Master's Program of Public Policy (MP2) Committee
  - \* Public Finance Program Committee
  - \* 教育ソフト改善委員会
  - \* 国際交流会館等運営委員会
  - \* 研究教育評議会
  - \* 図書館運営委員会
  - \* 博士課程委員会
  - \* 修士課程委員会
  - \* 奨学金等委員会
  - \* 仕様策定委員会(キャンパスネットワークシステム)
- (2) タスクフォース
  - \* キャンパスネットワーク構築タスクフォース

# 6. 社会的貢献(A)

- (1) 学会等における活動
  - \* 日本応用数理学会 2014 年度年会実行委員.